

留 学 報 告 書

記入日:2020年7月10日

所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 現地言語: California State University, Long Beach
留学期間	2019年8月～2020年5月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年7月6日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月中旬-12月中旬 2学期:1月中旬-5月中旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	37466人
創立年	1949

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	8,400	840,000円	一学期、約42万円
宿舍費	9,600	960,000円	寮に住んだ場合の金額であり、寮でもらえるバスカードの費用、寮の食費も含まれる
食費		円	
図書費		円	
学用品費	500	50,000円	教科書代
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費	2,000	200,000円	
ビザ申請費	160	16,000円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計	20,600	2,066,000円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田 目的地:ロサンゼルス 経由地:	
復路 出発地:ロサンゼルス 目的地:成田 経由地:	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:シンガポール航空 料金:11万円 復路 航空会社:全日空 料金:9万円 ∴合計:20万円	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:エクスペディア) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Beachside) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
留学先の寮のサイト	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
他に二つ寮があり、そちらのほうがキャンパスに近くて、寮の料理もおいしいのでおすすめです。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
現地の人から良く情報を得ていました。毎日、インターネットでニュースを見ていました。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮と学校に Wi-Fi があり、特に問題はありませんでした。また、私はソフトバンクのアメリカ放題というプランを利用していました。とてもおすすめです。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
現地に滞在している親の知り合いに助けをもらい、口座を作りました。その口座に親から、送金してもらいました。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。	
日本人の街もあり、現地でほしいものはほぼ手に入ります。あえていうのなら、マスクは持って行ったほうがよいと思います。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	
前期は渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払いました。後期は現地で開設した口座から払いました。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
25 単位		<input checked="" type="checkbox"/> 申請中 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？ 留学生が受けられる授業が制限されていたり、指定の授業を事前に受けていないと受けられない授業がありました。		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Fundamental of Chinese		中国語基本
科目設置学部・研究科	言語学部	
履修期間	五か月間	
単位数	4	
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 110 分が 2 回	
担当教授	Jeff Winters	
授業内容	常に中国語で授業が進められている。内容は、一度中国語を学習したことのある人に合わせたものとなっている。基本から中級レベルの中国語を習う。	
試験・課題など	小テストは教科書の章ごとにあり、試験は二回ある。 リスニングとスピーキングテストもある。 課題は、毎回出され、配られたプリントを次の授業までに終わらせてくという感じ。	
感想を自由記入	教授が非常に親切で、授業の進め方もとても上手であった。生徒が楽しめるように学習できるようになっているので、この授業を取ってよかったと思う。また、常にスピーキングを中国語で行うため、かなり中国語が上達したと感ずる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Essential Public Speaking		スピーチの基本
科目設置学部・研究科	コミュニケーション学部	
履修期間	五か月間	
単位数	3	
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Kelly Janke	
授業内容	スピーチを作り、クラスの前で発表するというもの。	
試験・課題など	筆記試験は四回行われる。スピーチは五回ほど行われる。	
感想を自由記入	英語のスピーキング力や人前で話す力が養われる。教授はとても親切で、英語が第二言語の人には、とてもフォローしてくれる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
International Economics		国際経済学	
科目設置学部・研究科	経営学部		
履修期間	五か月間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Steven Yamarik		
授業内容	ミクロ、マクロ、両方扱う。また、世界の経済や、歴史的経済問題を扱う。		
試験・課題など	試験は二回ある。内容はやや難しいが課題の内容を理解していれば、対処できる。課題は4回ほど出される。計算問題と図を描くもの。		
感想を自由記入	英語で専門用語を習うので、難しかったが、努力すれば何とかなるものだった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Skills methods global leadership		グローバルリーダーシップの方法のためのスキル	
科目設置学部・研究科	国際学部		
履修期間	五か月間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Richard R Marcus		
授業内容	世界の情勢をデータを用いて理解し、エクセルにまとめるもの。また、リーダーシップ論も学ぶ。		
試験・課題など	試験は二回ある。 課題は、グループでやるものでエクセルを用いたものになる。		
感想を自由記入	受けている生徒もグローバルで、良い環境であった。ただ、授業内容は、教授がよく授業とはずれた話をするので、あまり楽しくなかったし、学びが少なかった印象だ。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Interntional Business		国際ビジネス論	
科目設置学部・研究科	ビジネス学部		
履修期間	五か月間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Nataliya Acc Nikmehr		
授業内容	国際機関やグローバル企業について学ぶ。		
試験・課題など	試験は二回ある。課題はない。		
感想を自由記入	教授があまりよくなく、授業の進度も遅い。テストはかなり難しい。教科書を読みこなせば、何とかなる。テストだけで成績がつく。ただ、あまり楽しい授業ではなかったので、おすすめしない。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Career&Personal Explorations		キャリアと自己検索	
科目設置学部・研究科	カウンセリング		
履修期間	五か月間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 165 分が 1 回		
担当教授	Around Schonberg		
授業内容	自分の将来、キャリアについて学ぶ。毎週必ず、授業中にグループでアクティビティを行う。		
試験・課題など	試験はない。 課題、毎週出されるプリントに記入して提出。内容は自分の興味のある仕事についてや、自分の興味のあることを分析するもの。		
感想を自由記入	教授のおかげで、とても面白い授業でした。将来について改めて考えさせられる授業です。また、課題も困難なものではないので、かなりおすすめです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Principle of management and Operations		経営とオペレーション論	
科目設置学部・研究科	ビジネス		
履修期間	五か月間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 165 分が 1 回		
担当教授	Rick Opland		
授業内容	いわゆる経営論とそれに基づくオペレーション論が合わさったもの。		
試験・課題など	試験は二回、課題はなし 小テストは、5回行われた。		
感想を自由記入	ちゃんと講義を聞いて、復習をしっかり行えば難しい授業ではなかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Principle of Marketing		マーケティング論	
科目設置学部・研究科	ビジネス学部		
履修期間	五か月間		
単位数	3		
本学での単位認定状況	申請中単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授			
授業内容	マーケティングの基礎と実際の企業のマーケティングについて習う。		
試験・課題など	試験は二回、小テスト数回、課題数回出される		
感想を自由記入	内容は難しい授業であったが、教授の教え方とスライドがわかりやすかったので、取ってよかったと思っている。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	11月 語学試験勉強開始
2019年 1月～3月	1-3月出願、選考
4月～7月	5月 ビザ申請、取得 7月 滞在先の確保 航空券購入
8月～9月	8月 予防接種 留学開始
10月～12月	10月 中間試験 12月 期末試験 冬休み開始
2020年 1月～3月	1月 冬休み終了 2月 中間試験
4月～7月	5月 期末試験
8月～9月	6月 航空券購入 7月 コロナのため、予定より遅く帰国
10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

この留学先を選んだ理由は、土地と学費にあります。まず、個人的にロサンゼルスに留学したい気持ちがありました。なので、その地域から選びました。その中でも、学費が払える程度の大学を選びました。現地の人、数人から聞いたところ、私の留学先は、同地域の中では、かなり良い大学で、学費もあまり高くないということで有名らしいです。

実際、留学してみると、留学先に良い印象を持ちました。留学生が多く、留学生を受け入れる環境が整っていると思いました。地域の治安もそこまで悪くなく、食料品店やレストランも多くあるので、生活に困らなかったです。

交通に関しては、バスのカードを大学から支給してもらえるため、移動に費用は掛かりません。やや離れた地域に行く際は、Uber, Lyft などのサービスを使うと便利です。

一つ注意する点を挙げるなら、取る授業の選択にあります。授業を取るまでの過程が少し複雑なので、わからなければ、すぐに現地のスタッフに聞くことをおすすめします。また、最初の二週間は、体験授業ができるので有効に活用したほうが良いと思います。